

第5期北区区民会議 平成24年度 第4回会議 議事録

日 時	平成24年7月26日(木) 18:30~20:20
場 所	北区役所2階B会議室
出席者 (敬称略) 50音順	<p>委員：出席13名(下記に表示)/欠席5名(非表示) 五十嵐光一郎、伊藤 広、小田切 實、金子 洋子、黒澤 孝衣、佐藤 清美、 嶋村 和代、嶋村 豊、出口 芳子、長友 正孝、沼野 郁夫、三牧 寛子、若尾三麻子 オブザーバー 田中副区長 事務局(コミュニティ課) 新井課長 勝野課長補佐 早船主査 五味主事 運営支援(コンサル) 山口 傍聴者 なし</p>
次 第	<p>1.開 会</p> <p>2.説明事項等 (1) 前回(第3回)北区区民会議の確認</p> <p>3.議 事 (1) 全体協議 ・提言シート(01 ウォーキング)の意見交換(続き) ・その他</p> <p>4.事務連絡事項等</p> <p>5.閉 会</p>
配布資料	<p>資料1：前回の概要と今回の内容・進め方について 2：北区区民会議提言書(構成案)</p> <p>参 考：お薦めウォーキングコースルート図(前回検討結果)</p>

1. 開 会

- ・本日の欠席の連絡があった委員についての報告があった。
- ・本日の傍聴人はいない旨の報告があった。(以上、事務局より)
- ・会長より開会のあいさつがあり、タウンミーティングの参加報告があった。

決定事項：

- ・議事録署名人として、若尾委員と五十嵐委員が指名された。

2. 説明事項等

(1) 前回(第3回)北区区民会議の確認

お薦めウオーキングコースの検討(グループ別作業)

引き続き東西の2グループによる作業を行った。

お散歩を主目的とするウオーキングコースの検討を行った。

各地区をなるべく網羅するコースの選定に配慮した。

その結果、東西それぞれ3コースごとのコース案が出された。

第3回会議では北区ガイドマップ(拡大版)上にルートを記入
ルート図(A4版)に整理し、第4回会議の参考資料として配布

3. 議 事

(1) 提言シート「01 ウオーキング」の意見交換(続き)

全体協議(意見交換)の目的

前回会議においては、提言の一部である「お薦めウオーキングコース」のルート案がほぼ整理された。

今回は、提言書(案)に整理されている提言項目全体を全委員で確認(承認)し、収束させることで、今後の最終とりまとめを進めていくことを目的とした。

提言書(案)の確認と意見交換

提言書全体の構成について確認をした。

ウオーキングに関する提言の体系について確認をした。

個別の提言項目について、妥当性、要否、具体的な提案などについて再確認をした。

また、主な意見及びそれに対する考え方(対応)などを確認した(別紙整理)。

確認事項：

提案書(案)全体の構成について、出席委員による内容の確認を行った。

これを受けて、最終とりまとめの作業を進めていくこととした。

(次回会議までの作業内容)

出された意見については、提案書(案)の該当する項目に反映させる。

欠席者を含めた全員に対して、提案書(案)の最終確認を行う。

ウオーキングコース案について、各委員が任意で実地踏査による再確認を行う。

4. その他

(1) 事務連絡について

- ・ 9月26日(水)に開催予定の「膝の健康講座」の案内が事務局よりあった。

5. 閉 会

以 上

議事録署名委員

参考：提言書（案）の各項目に関する意見交換の要旨

- ・（各委員からの意見など）
（これに対する回答又は対応内容など）

【全体として】

- ・個別の項目についての「役割分担」はやや細かすぎると思う。別の場所で行政と区民の役割に触れておく程度でいいのではないか？
- ・「役割分担」の表記は、それぞれに責任をもってもらうように誤解される。地域や個人の役割についても区長さんへの提言を通して実現していけばいいものだと思う。
個別の「役割分担」の欄は、「責任」ではなく「どう協力（参加）できるか」という意味であるが、誤解されないよう削除し、別途主旨を整理する方向で修正する。
- ・今日の協議の主要目的は？提案書（案）のなかでどの項目を提案として採用するかということ？あるいはどれかを重点的にもっと検討しようということか？
まずは提言書（案）全体について、全員の確認と承認をしてもらいたい。そのうえで、重要と考える項目を掘り下げてもいい。ただし、次のテーマ（食育）の検討時間も確保したい。
- ・この内容で提案書を提出した場合、区長はどのように取り扱うことになるのか？
区民会議から出された提案（アイデア）として受け取り、諸条件を検討のうえ、実現可能なものを施策に反映していく。区民会議で詳細検討ができなかったものについては、行政で必要な検討をしていく。
- ・事前に配付された資料で不足していると感じたことも、本日配付された資料ではさらに具体的な内容が追加されている。全体として特に過不足はなく、きちんとまとまっていると思う。例えば現時点でこれを提出しても、特に問題はないと思う。
各委員からの基本的な承認が得られれば、この内容で収束させ、とりまとめを進めていきたい。
（以上の意見を提案書に反映させることとした。）

【A - お薦め「お散歩コース」について】

- ・机上で検討したものであるので、踏査してみるが必要と思う。
- ・私はきちんとした裏付けや情報を踏まえて前回の会議に臨んでいるので、再度実地調査をすることには違和感があるが。
しっかりした裏付けで提案がされている点はとても好ましいこと。ただし、全員が全部のコースを知っているわけではないので、各自が可能な範囲で踏査し、さらによりよいものにしていければいい。
- ・ウォーキングが最も必要な年代（高齢者）にとってインターネット等の利用は難しく、配布物のほうがPR効果があるのでは？
現状ではその通りかと思うが、高齢者にも徐々に利用可能者が多くなっていくことを想定して、提言の選択肢としては盛り込んでおきたい。
- ・自分が熟知しているのはほんの限られた区域だけ。責任を持って提案するには6コースは多く、距離も長すぎて無理があるのではとも感じるが。
あくまでもきっかけづくりの提案であり、メニューは多くてもかまわない。参加者の判断で、一部の区間などを利用して楽しんでもらえばいい。あくまでも提案（アイデア）なので、提案者としての過大な責任を考えなくていい。

- ・手軽にできるきっかけ提供として「北区をあるく」のコースのPRをHPやチラシなどでできるので、提案に追加したい。
- ・いかにPRするかが大切。区役所に置いてあるだけでなく、回覧や全戸配付を含め、みんなに知ってもらう効果的な方法を考えることが必要。
- ・大宮公園は特にPRしなくても、体操やウォーキングの愛好者が多い。人が集まる魅力が何なのか、検証してみるといいのでは。
(以上の意見を提案書に反映させることとした。)

【A - PRグッズなどの作成について】

- ・参加してみたいと思う格好いいウォーキングスタイルを提案したい。自己負担でもいいから、みんなが欲しくなるようなTシャツなどもいいのでは？
- ・サッカーのサポーターがみんなで来ているユニホームなどはとても華やか。
- ・リストバンドもおしゃれでいいのでは。
- ・ラジオ体操のようなスタンプカードと景品があるといい。
- ・若くて健康に自信がある(関心がない)人でも参加してみようと思うしくみ(ツール)があるといい。
- ・老人ホームに勤務しているが、今回のコースがマップになったら薦めてみたい。また、学童や保育園にマップを配付するのもよいと思う。
(以上の意見を提案書に反映させることとした。)
- ・東京ウォークは、5回参加すると金メダル、4回だと銀メダルというような形で実施している。

【B - 周回計測コースの整備について】

(特に意見はなく、内容が確認された。)

【B - 案内版や誘導サインの整備について】

(特に意見はなく、内容が確認された。)

【B - トイレや休憩場所などの環境の向上について】

- ・高齢者や子育て中の母親のために、多目的トイレの積極的整備を追加提案したい
(以上の意見を提案書に反映させることとした。)

【B - 快適なコース環境づくりについて】

- ・沿道にあるお薦めの飲食店については、マップに広告を掲載するという方法もある。
(以上の意見を提案書に反映させることとした。)

【C - ウォーキングイベントの実施について】

- ・イベントはウォーキングを普及するためのきっかけ作りになる。
- ・区内でのウォーキングイベントの参加者の行進を見かけると、(住宅地ではなかなか伸び伸びと歩ける環境にないこともあり)あまり華やかに見えない。幼児が散歩しているのはかわいらしいのだが。楽しいイベントに見え、参加したいと思えるアイデア(演出)があるといい。
- ・平日はウォーキングできないサラリーマン層が参加できる休日のイベントは、やはり大切にしたい。

- ・簡単に実施できる例として、区民まつりの開催時に、区役所から市民の森までの臨時コースを設定することができるのではないか。参加者に「豚汁券」を配付することもできる。（以上の意見を提案書に反映させることとした。）

【C - 愛好者の交流の場づくりについて】
（特に意見はなく、内容が確認された。）

【C - ウォーキング教室や健康管理などのしくみについて】
（特に意見はなく、内容が確認された。）

*アドバイザー（副区長）より

- ・ウォーキングの普及という観点からは、おおよそ網羅された提言内容になっているのではと思う。そのなかで「きっかけづくりが大切」と思うので、区民のみんなが参加したいと思うような効果的な提案、及びPRの方法について、さらにできるだけ多く提案していただくことを期待している。